

キッズ交通保安官による交通安全啓発活動

12月6日の午後4時30分からJR土山駅前にて、年末の交通事故防止運動の一環として、キッズ交通保安官がJR土山駅を利用する方に対して飲酒運転をしないように呼びかける活動を行いました。

初めに「飲酒運転追放宣言」を、賛同いただいた企業の方と一緒に宣言しました。その後、啓発グッズを配布して、多くの方に飲酒運転の根絶を呼びかけました。

▼問合せ 危機管理グループ  
☎079 (435) 0991

「キッズ交通保安官」「キッズ交通保安官ファミリー隊」を募集します

兵庫県では、飲酒運転によ

飲酒運転追放「三ない運動」

- ①お酒を飲んだら車を運転しない
- ②車を運転するときは、お酒を飲まない
- ③車を運転する人には、お酒を飲ませない

※キッズ交通保安官は、地域で開催される行事や交通安全運動などに参加して、飲酒運転追放「三ない運動」の実践を呼びかけることを目的に、兵庫県交通安全対策委員会（兵庫県知事）より任命された小学生で、播磨町では、現在10人の小学生が任命されています。



る悲惨な交通事故を無くすため、家族や地域に飲酒運転はしないでねと呼びかける「キッズ交通保安官」と、地域や職場の仲間に対して飲酒運転「三ない運動」を呼びかける「キッズ交通保安官ファミリー隊」を募集しています。

既に「キッズ交通保安官」に任命されているお子さんのご家族も、「ファミリー隊」への応募が可能です。募集期間は平成30年3月31日までですが、それぞれ応募者が300人に達した時点で募集を終了します。

▼キッズ交通保安官に関する問合せ  
兵庫県企画県民部交通安全室  
☎078 (341) 7711代

広がれ 心のバリアフリー

～ユニバーサル社会を目指して～ 連載⑦

濱田 望々さん

私は生まれつき視覚障がいがあります。小学生の頃は、播磨小学校にお世話になりました。中学からは、垂水の盲学校に通っています。今はマッサージ師になるための勉強をしています。視力は0.01でほとんど見えません。人の顔は見えないので、声で判断しています。白い杖（白杖）を使い、外を歩いています。

信号を渡るとき、車の音・人の足音が頼りです。そんな時に「青になりましたよ」とか、「一緒に渡りましょう」など声かけをして下さるたび、感謝の気持ちでいっぱいになります。何度か同じ人に会うと、声で分かるようになるので、それが小さな楽しみになっています。

よく「見えないと大変ね」とか「外を歩くの怖くない？」などと言われることがあります。確かに大変な時も、怖い時もあります。まわりの状況が見えづらいので、慣れるまでには大変ですし、物にぶつかりそうになり、怖い時もあります。けれど、見えないからこそ沢山の人の人と関わり、その温かさに触れることができます。

最初、白杖を使って独りで歩き始めたばかりの時は、人に聞いても助けてくれなかったり、無視されたりする度、落ち込んでいました。

そういうことが何度か続くうちに、「相手の方にも自分の時間があって、私を助けるということは、その時間を私のために使ってくれる」ということに気がきました。このことに気付いてからは、助けてもらった後は、「時間を使ってくれてありがとう」と思うようになり、無視された時も落ち込まなくなりました。

「助けてもらうことはあたりまえでなく、とても特別で、素晴らしいこと」ということを高校生になってようやく本当の意味で実感することができました。「障がい者はどうやって声をかけていいかわからない」とよく言われますが、そんな時、「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけてみてください。その一言が私たちにとって、とても大きな安心につながります。

今まで、数えきれない人に助けてもらいました。国家試験に合格し、私もマッサージ師として誰かを助ける側になりたいです。ありがとうございました。そしてこれからも宜しくお願いします。

第7回は、視覚障がいのある濱田さんの思いを寄稿していただきました。「相手の方にも自分の時間があって、その時間を私のために使ってくれる」と気づき、「時間を使ってくれてありがとう」と思うようになったことは、人の温かさを感じられる素晴らしいことだと思います。これは、簡単には感じることはできないことだと思います。相手のことを思い、行動することは、誰にでも心当たりがあるのではないのでしょうか。自分の時間を少しでも誰かののために使ってみませんか？ともに、よりよいまちにしていきたいと思います。

今回の記事は、点訳ボランティアグループ「ほほえみ」に、濱田さんの書いた点字の原稿を活字におきかえる点訳をしていただきました。点訳とは、視覚に障がいのある人のために、活字で書かれている書籍や広報誌、新聞などを点字に訳すことです。点訳ボランティアグループ「ほほえみ」は、文章をそのまま訳すだけでなく、校正したり、わかりやすく編集したり、様々な活動を行っています。

▼問合せ 福祉グループ  
☎079 (435) 2361  
Eメール fukusi@town.harima.lg.jp

**BAN-BANテレビ11ch**  
1週間の東播磨地域の動きが分かる「地域情報番組」です。

**2月の「見る広報」**

- 2月2日～15日 確定申告と住民税の申告（高砂市）
- 2月16日～3月1日 グローバル意識UP事業について（稲美町）

**Weekly東はりま 放送時間**

月曜日	6:00～、17:00～、23:00～
火曜日	10:00～、20:00～
水曜日	6:00～、17:00～、23:00～
木曜日	10:00～、20:00～
金曜日	6:00～、17:00～
土曜日	8:00～、20:00～
日曜日	11:00～、17:00～、23:00～

**86.9MHz FM86.9MHz**  
BAN-BANラジオ 播磨町タウンインフォメーションを発信中。  
火曜日17:30（再23:30）  
水曜日13:40（再21:40）  
木曜日 8:10（テレビ同時放送）

福祉

重度心身障害者（児）介護手当の振り込み

2月期支給の重度心身障害者（児）介護手当は、2月26日（月）に振り込みます。個人あての通知はしませんのでご了承ください。

なお、3カ月を超えて入院などされている場合は福祉グループまでご連絡ください。

※在宅高齢者介護手当とは支給日が異なりますので、ご注意ください。

▼問合せ 福祉グループ  
☎079 (435) 2361

心のワークセンター

東播磨・淡路地区精神保健福祉研修会「本人も家族もあんしん」（障がい者と家族を支えるしくみ）

老いても作業所に通えるところを皆で考えていく研修会です。参加費は無料です。

▼日時 2月17日（日）  
午後2時～4時

▼場所 加古川市総合福祉会館 2階（加古川市加古川町寺家町177-12）

☎079 (424) 4318

▼講師 濱口直哉（社会福祉法人あかりの地域支援センター東播磨圏域コーディネーターセンター長）

▼問合せ 心のワークセンター  
☎079 (436) 7751  
☎079 (435) 1875

交通事故の状況

平成29年11月末現在 昨年比

	人身事故件数	傷者	死者
加古川市	1,448 (+4)	1,752 (+31)	7 (+2)
稲美町	204 (+3)	232 (-10)	2 (+1)
播磨町	169 (+14)	197 (±0)	0 (-2)

犯罪発生の状況

12月の町内犯罪発生件数 18件 (前月比 +3件)

種別	件数
自転車盗	2
車上ねらいなど	2
器物損壊	3
その他	11

平成29年犯罪累計 254件  
件数は速報値のため、累計数と月毎の件数の合計が異なる場合があります。

おくやみ 【12・1月届出分】

氏名（敬称略）	町名	年齢
高橋 賢	（本 荘）	76
中村 敏子	（西野添）	80
別府 カヲル	（宮 北）	95
松井 利男	（二 子）	87
松房 朝江	（古 宮）	100
山田 美次	（北野添）	83

(株) linkworks NPO法人アエソン

発達障害のある子どもへの支援  
ミーティングVol.6  
障害のある子どもへの保護者支援  
子どもを中心にした保護者との関係づくり

基調講演と播磨町内の小学校、学童保育、療育施設からの事例報告を受けてグループ討議をします。

▼日時 2月18日（日）  
午後1時～4時（午前12時30分受付開始）

▼場所 健康いきいきセンター 3階大会議室

▼対象 保育・教育・福祉サービス関係者、福祉・保育の従事を目指す学生

▼講師 濱田紀子（指定相談支援事業所ぱっそ・あ・ぱっ

そ 所長

▼費用 千円（学生 無料）  
※駐車場（有料）は台数に限りがあります。会場へは、公共交通機関をご利用ください。

▼申込み・問合せ 発達障害のある子どもへの支援ミーティング事務局（NPO法人アエソン）  
☎079 (437) 0037

播磨町花と緑で飾るまちづくり補助金

町の提供する公共用地において植栽管理などの緑化活動をしてくださる団体を募集しています。希望する団体は土木グループまでご相談ください。

▼活動場所  
・野添であい公園内ふれあい花壇区画⑥および区画⑩  
※1区画当たり20平方メートル  
・北野添1丁目847-14  
※1区画22平方メートル

▼問合せ 土木グループ  
☎079 (435) 2365



播磨臨海地域道路網協議会

播磨臨海地域道路(第二神明(広畑)の検討を進めるにあたり、地域の皆さま及び道路を利用される皆さまのご意見を道路計画に反映することを目的にオープンハウス(パネル展示、アンケート)を実施します。

▼開催日時・場所 2月2日(金)、3日(土) 午前10時〜午後4時・土山駅南交流スペース(ぎょうずなホール) 2月6日(火)、7日(水) 午前10時〜午後4時・役場(情報コーナー)

※詳しくは兵庫県ホームページ「播磨臨海地域道路」または町ホームページでご確認ください。

▼問合せ 都市計画グループ 079(435)2366

兵庫県農政環境部農業経営課 就農希望者向けセミナー・相談会

募集

消防団員募集中

消防団は、普段職業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、地域の安全・安心を守るために活動する消防組織のひとつです。播磨町の消防団員は、現在12分団338人(内女性分団員19人)で、火災発生時の消火活動、地震や風水害の災害発生時の救助・救出活動などに従事し、地域住民の生命・財産を守るために活躍しています。

また、災害発生時だけでなく、平常時においても訓練・防災・防火に対する啓発活動を行い、防災力の向上に貢献しています。

播磨町消防団では、このよくな地域安全の「縁の下」の力持ちとしての消防団員を募集しています。年齢が18歳以上50歳未満で、町内に居住している人であれば居住している地域の分団に入団できます。

▼問合せ 危機管理グループ 079(435)0991

役場及び各コミセンに、小型家電回収のボックスを設置しています



「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に参加します。家庭用ゲーム機やデジタルカメラなどの小型家電には、鉄・アルミ・金・銀・銅といった有用な金属が含まれています。小型家電から回収されたりリサイクル金属を、2020年東京オリンピック・パラリンピックのメダルに活用するという取り組みが開始されました。東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに播磨町も参加します。

- ▶回収ボックス設置場所 すこやか環境グループ、東部、南部、野添、西部コミセン
▶回収対象品目 デジタルカメラ、携帯電話、電卓、電子辞書、ゲーム機、DVDレコーダーなど
▶回収対象品の大きさ 役場 20cm x 33cm、各コミセン 11cm x 20cm



小型家電リサイクルBOX

- ▶注意点
・回収時間は、各施設の開庁・開館時間になります。
・投入口に入らない小型家電は、イベント時などに回収します。
・個人情報が含まれている小型家電は必ず自己責任で情報を削除してください
・事業所から出される小型家電は、事業所の責任において処理してください
※詳しくは回収ボックスに記載している注意事項をご確認ください。
▶問合せ すこやか環境グループ 079(435)2721

えを話すほか、県や市町、県内の農業法人などが個別相談にも応じます。兵庫県内で新しく農業を始めた人。農業法人などで働きたい人。ぜひ、ご来場をお待ちしています。
▼日時 2月18日(日) 午前10時〜午後4時
▼場所 神戸国際会館9階(神戸市中央区御幸通8丁目1-6)
▼申込方法 インターネット(eーひょうご) 就農セミナー(で検索)で申し込みめます。FAX、Eメールの場合は、氏名、年齢、住所、電話番号、同伴者の人数を記載して申込先へ送信してください
▼締切日 2月16日(金)必着
▼申込み・問合せ

兵庫県農政環境部農業経営課 078(362)9194
FAX 078(362)9394
Eメール noujouken@pref.hiroshima.jp
ハローワーク加古川
2018JOBフェアin 播磨
おむね45歳未満の求職者などを対象とした東播磨地域合同就職面接会です。
▼日時 2月13日(火) 午後1時30分〜3時30分(午後1時受付開始)
▼場所 加古川プラザホテル2階加古川市加古川町溝之口800)
▼対象 おむね45歳未満の求職者など(平成30年3月新

規学校卒業予定の学生などを含む)
▶参加企業 40社程度
▶持ち物 履歴書(複数)、紹介状(できるだけ最寄りのハローワークで、事前に紹介状の発行を受けてください)
▶その他 求職者を対象にカウンセリング、職業興味検査、職業訓練コーナーを設置しますので、ご利用ください
▼問合せ ハローワーク加古川 求人・企画情報部門 079(421)9491

加古川市防災センター
加古川市のホームページ上のWEB講習で学習した人は時間短縮ができます)
②上級 AEDを使用した成人、小児、乳児の心肺蘇生法と止血法、異物除去法、三角布法、搬送法などの応急手当の講習
▼日時 ①2月20日(火)、24日(土) 午前9時〜正午(WEB講習は11時まで) ②2月25日(日) 午前9時〜午後5時
▼場所 加古川市防災センター
▼対象 播磨町、稲美町、加古川市に在住か在勤の人
▼定員 先着各30人
▼申込み 2月3日(土)午前9時から電話で受け付けます
加古川市防災センター 079(423)0119

東播磨地域ビジョン委員を募集します

東播磨原局
▼募集人員 70人程度
▼応募資格 18歳以上(平成30年4月1日現在)で地域づくり活動を実践している人、または実践に意欲のある人
▼任期 4月から2年間
▼応募期限 2月28日(必着)
▼申込み・問合せ 東播磨原局総務企画室総務防災課(ビジョン担当) 079(421)9264

表彰

監査事務功労者総務大臣表彰受賞



元代表監査委員の石原清右氏が、監査事務功労者総務大臣

臣表彰を受賞されました。この賞は地方自治法施行70周年に当たり、多年監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献された個人に対して総務大臣より表彰されるものです。石原氏は3期12年間にわたり、堅実な町政運営を目指し、民間企業での豊富な経験と卓越した見識をもって、常に公平普遍の態度で財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理の状況について監査にあたられました。

ました。式典の中で、播磨町文化賞の表彰式があり長年にわたり文化の継承と保存、また、文化の振興並びに向上発展に貢献された功績により、4人が受賞され、清水ひろ子町長から表彰状ならびに記念品が贈呈されました。
▼問合せ 生涯学習グループ 079(435)0565

播磨町選挙管理委員会では、今後も各種選挙の適正な管理はもろろんのこと、有権者の皆さまがより親しみやすく、投票しやすしい選挙を実現するため努力してまいります。
▼問合せ 播磨町選挙管理委員会(総務グループ内) 079(435)0357

播磨町文化協会50周年記念式典が行われ、播磨町文化賞が贈られました



11月18日、播磨町健康いきいきセンターにて播磨町文化協会50周年記念式典が行われ



12月13日にラッセホール(一般財団法人兵庫県教育会館)で、7月2日に執行された兵庫県知事選挙における適正な管理と明るい選挙の推進の功績が認められ、播磨町選挙管理委員会が、兵庫県選挙管理委員会から表彰されました。

●兵庫県自治賞
大江 真一さん (長年にわたり消防活動に精励)
●このとり賞
西岡 敏雄さん (自治会長として地域づくりに貢献)
日下部 剛さん (自治会長として地域づくりに貢献)
木村 良彦さん (自治会長として地域づくりに貢献)
中田 辰徳さん (自治会長として地域づくりに貢献)
亀井 艶子さん (シニアクラブでの地域社会へ貢献)
前西 幸子さん (いけばな協会でのボランティア活動)
▼問合せ 企画グループ 079(435)0356

シルバー人材センター会員の募集 シルバー人材センターは、播磨町に住む60歳以上の健康で働く意欲のある方の入会をお待ちしています。 ●入会説明会 毎月第4水曜日 10:00
▶問合せ シルバー人材センター 079(437)7386